



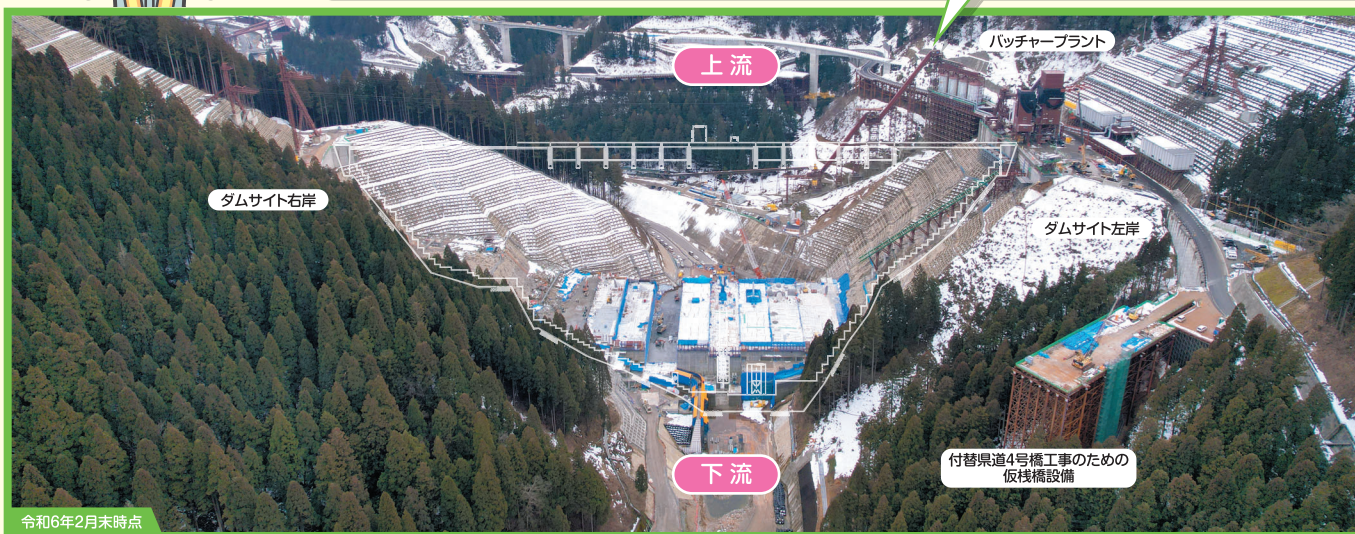
只今、ダム本体（堤体）の コンクリート打設量は約25%です。



令和4年10月からダム本体のコンクリート打設に着工した「足羽川ダム」。令和5年度は足羽川ダムの重要な3つの放流設備「河床部放流設備」「常用洪水吐」「小流量放流設備」が設置され、令和6年3月末時点のコンクリート打設量は168,600㎡で、ダム本体の約25%まで進みました。

ダム本体建設工事は令和6年度から第2期工事に着工。第2期工事では、RCD工法※でコンクリートの打設を開始します。

※RCD工法とは…セメントの量を少なくした超硬練りのコンクリートをブルドーザーで敷均し、振動ローラーで固める工法。



足羽川ダムでは夜間もコンクリート打設を行っています。



ダムの建設現場が夜間も工事を行っていることをご存じですか？ダムを早期に完成させ、1日でも早く治水効果を発現させるため、作業は夜間におよぶこともあります。

現在は多い時で約60人の作業員が日中と同じように働き、RCD工法でコンクリート打設が開始される今年度からは、約100人体制で工事を行います。漆黒の闇夜に突如現れる巨大なダムの工事現場。中々壮大ですよ。

channel Asuwagawaで貴重映像公開中

貴重映像はダムサイトから骨材製造設備、原石山など、夜の工事現場が一望できます。足羽川ダムホームページ、又はchannel Asuwagawaでご覧下さい。



詳しく足羽川ダムの事業進捗を知りたい方はここまで！

足羽川ダム 事業の進捗状況

channel Asuwagawa

足羽川ダム工事現場の動画がご覧いただけます！

足羽川ダム YouTube

足羽川ダム事業進捗

channel Asuwagawa



足羽川ダム工事現場の魅力をどんどん発信していきます!

足羽川ダム工事事務所ホームページとchannel Asuwagawaで現場の魅力を絶賛公開中です!

1 足羽川ダムバーチャル見学会



360°カメラで撮影した工事現場を公開。360°カメラとはその名前のとおり、上下左右前後360°を撮影した、まるでその場にいるような臨場感あふれる風景が見られること。現場で働いている人々しか見られない、今だけしか見られない「特別な場所」を撮影しました。

令和6年度からはRCD工法により、ダムのコンクリート打設が本格的に動き出します。加えて、「付替道路工事」「水海川導水トンネル工事」も工事のため、バーチャル見学会のコンテンツをもっと追加していく予定です。お楽しみに。



ダムサイト左岸とバッチャープラント



水海川導水トンネルの切羽

2

channel Asuwagawa

3つの貴重な現場動画をアップしています!

1 足羽川ダム放流設備

令和5年度に設置された3つの放流設備の中で常用洪水吐(後期放流設備)が所定の位置に設置されるようすをタイムラプス等で撮影!ダム堤体の中身が見られる貴重映像です。



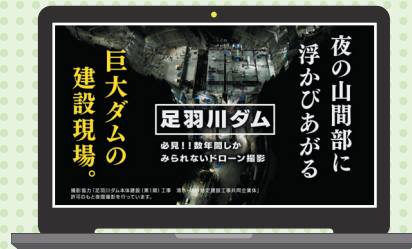
2 足羽川ダム工事現場まるごと映像

今、工事をしているダム本体打設のようすを原石山から骨材製造設備、コンクリート打設までをまとめたダム本体建設現場のまるごと映像。巨大重機を自由自在に動かしながら、日夜作業を行う人々の姿をご覧ください。



3 夜の足羽川ダム工事現場

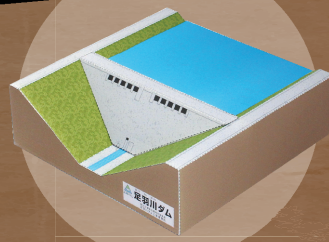
山間地に突如現れる建設現場は幻想的でもあります。壮大な現場をドローンで撮影した、貴重映像です。



足羽川ダムのペーパークラフトをつくりました。



足羽川ダム工事事務所のHPからダウンロードできます!小学生でもできますので、チャレンジして下さいね。



なんと、上流にはダム湖も出現!ふだんのダムと洪水時のダム。2つの違いをくらべてね。

【共同発行元】国土交通省近畿地方整備局 足羽川ダム工事事務所
福井県土木部河川課 ダム建設管理・足羽川ダム対策グループ

【お問い合わせ先】〒918-8239 福井市成和1-2111 ポラリスビル TEL (0776) 27-0642(代) FAX (0776) 27-0643
<https://www.kkr.mlit.go.jp/asuwa/> (足羽川ダム計画は、ホームページでもご紹介しています。)